

信州大学医学部附属病院 消化器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年11月8日

「膵癌術後早期再発予測・長期予後における栄養・炎症指標の有用性」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5001
研究課題名	膵癌術後早期再発予測・長期予後における栄養・炎症指標の有用性
所属(診療科等)	信州大学医学部 外科 消化器・移植・小児外科学分野
研究責任者(職名)	清水 明(准教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2025年12月31日
研究の意義、目的	様々な栄養・炎症指標と膵癌の短期・長期成績との関連の解明を目的とした研究で、新たな膵癌の予後予測因子が同定される可能性があります。
対象となる方	2007年1月から2020年12月の期間に当院において膵癌に対する手術を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、膵癌に対する手術術後の短期成績・長期成績と栄養・炎症指標の関係性について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 清水 明(外科 消化器・移植・小児外科分野・准教授) 電話: 0263-37-2654

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。